

さらに個々の児童に目を向けると、1日平均の学習時間に大きな差があることもわかりました。

これらの課題を踏まえ、本校では「生活・家庭学習がんばり週間」の取り組みを行っています。

- ①児童が毎日記入するものな
- ②家庭学習時間
- ③就寝時刻
- ④メディア2時間以内
- ⑤家族のためにしたこと

年に6回、「生活・家庭学習がんばりカード」を児童に配布します。このカードに記入していくことで、児童が自

大山小学校では、4月に行われた標準学力調査結果から2つの課題があげられました。学力面では活用力が全国平均より低い傾向にあること、生活面では家庭での学習時間が全国平均に比べおよそ2%程度短いことがわかりました。

【実施時期】
各月7日間（火～月曜日）

分の生活を振り返り、より良い生活を目指します。

うようにした。

大山小学校では、4月に行われた標準学力調査結果から2つの課題があげられました。学力面では活用力が全国平均より低い傾向にあること、生活面では家庭での学習時間が全国平均に比べおよそ2%程度短いことがわかりました。



シリーズ② 大山町家庭学習のすすめ!

大山小学校レポート! 生活・家庭学習がんばれ!

月 日	朝起 音読 ○×	家庭学習 時間 分	ねた時間 分	テレビゲーム 時間 2時間以内 ○×	家庭のために いたこと やいどら ○×	保護者の方の サイン	先生の サイン
6月 18 日 (火)	○						
6月 19 日 (水)							
6月 20 日 (木)							
6月 21 日 (金)							
6月 22 日 (土)							
6月 23 日 (日)							
6月 24 日 (月)							

* 2回未満は毎日記入し、6月25日(火)に最終記入です。

▲生活・学習がんばりカード

ので、チェック項目を少なくした。

②カード確認のサインは、毎日必ず保護者にしてもらうよう、学級懇談時に理解と協力を求めた。

③期間中は、毎日学校でカードを回収することで、担任が児童の生活・学習の実態を日々把握できるようにした。

④毎回、開始時には児童がカードに自分の決意を記入し、終了時には児童と保護者に振り返りの感想を記入してもらうようにした。



▲6月の全校集会の様子

児童・保護者の感想

【児童の感想】

○毎日音読やお手伝いができたと思います。9月2回目には、ゲーム2時間以内のところをすべて「○」にしたい。
○テレビ・ゲームの時間は減ってきたのでうれしかった。手伝いが3回できなかつたことがくやしい。これからは全部できるようにしたい。

【保護者の感想】

○習い事と宿題で忙しいのによく気がつき、何も言わなくても手伝いをしてくれる日がありました。ありがとうございます。大変だけどやった分だけ自分に力がつくので頑張ってください。
○宿題に一生懸命取り組んでいる姿には感心しました。寝る時間は目標を過ぎてしまうことが多かったけれど、勉強していたので仕方がないと思います。体をこわさないように気をつけてください。

【実施結果の活用】

①全校集会での指導

今年度第1回の全校集会では、結果報告と併せて、生活リズムと学習との関わりについての養護教諭のミニ講演を行いました。

②家庭学習時間についての意識づけ

「家庭学習の手引き」の学習時間のめやすと、本校の平均学習時間を比較した資料を作成し、学校内掲示と保護者向けの結果報告を行いました。

③家庭学習ノートの紹介

活用力の向上のため、各学年の中の手本となる家庭学習ノートの紹介をしています。自分

のため学校内掲示と保護者向けの結果報告などを行っています。

その他、参観日の学級懇談で、家庭学習の重要性についての話題を掲載しました。

7月のPTA広報誌では、学校長と広報部長の対談の中で、家庭学習の重要性についての話題を掲載しました。

④保護者との連携

ノート作りをめざして、参考のため学校内に掲示しています。